



## みんなのできる 地球温暖化防止活動

—町の図書館とコラボして、推進員活動をしています!!—

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

(特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク)

### ■インドのチプロコ運動

「インドのチプロコ運動をご存知ですか」と、会津美里町の福島県地球温暖化防止活動推進員の安達忍さんは、語りかけます。チベット国境に近いインド北部の町レニ村での出来事です。1974年、レニの森の木を伐採しようとして村に入ってきた斧おのを持った作業員たちの前に、レニの村の女性たちは「森は母なる家、必要なものを私たちにくれる。」と必死に木に抱きつき抵抗したそうです。業者は伐採を諦めました。チプロコとは、ヒンズー語で「抱きしめる」という意味です。

### ■推進員になつたきっかけ

「20代の時に、チプロコ運動を知り衝撃を受けました。『1本の木を守るために命を投げ出すなんて馬鹿げている』と、初めは感じました。しかし、『自然を破壊する行為こそ馬鹿げていることだ』と気づきました。その頃、推進員の制度が始まりました。仲間と一緒に推進員になりました。「随分と前のことで、何年かは

※マークは県の地球環境保全のキャラクターです

覚えていません。(笑い)」

### ■会津美里町図書館とのコラボ

愛称は「じげん図書館」です。会津美里町複合文化施設（じげんプラザ）の中にあります。会津美里町出身といわれる、江戸時代に活躍した慈眼大師（天海大僧正）にあやかろうと名付けられました。

「年に1〜2回ほど、気候変動やSDGsなどを啓発するためにミニ展示コーナーを設けています。」選書については、仲間の推進員や図書館のスタッフとも相談して決めます。「講師としての経験は、自身のスキルアップの機会として貴重ですね。」

### ■みんなのできる地球温暖化防止活動

林野庁指定の「水辺の森百選」にも選ばれている「蓋沼森林公園」は、森林浴やキャンプが楽しめる自然豊かな穴場スポットだそうです。「原始のままの状態で湿原植物が保存されていて、周辺ではモリアオガエルやハッチョウトンボ、アカシヨウビンなど珍しい動植物を鑑賞することができます。個人的には、ソロキャンプデビューを企てています。」

「未来を担う若い人たちへ一言ですか！私も20代に衝撃でしたからね。最近のヘビロテ、4人組のロックバンド「スーパードーバー」の「小さな革命」（作詞・作曲・柳沢亮太）を聞いてみてください!!」

(Web) <http://fukushima-ondankaboushi.org/>